

みなさんと力をあわせ 住み続けられる津和野町へ

- 安心できる地域医療と地域交通
- 国保税の引き下げ
- 介護保険料の負担軽く
- 特別養護老人ホームの充実
- ジェンダー平等実現へ一性にかかわるあらゆる差別をなくし、誰もが尊厳をもち、自分らしく生きられる日本へ
- 2030年度までに、CO2排出を50～60%削減（2010年度比）。省エネ・再エネを組み合わせで実行する
- 学校給食費、保育料を無料に
- 町独自の学習支援員の配置増
- 消費税5%への減税を
- 憲法9条まもり、憲法いかす政治へ
- 住宅リフォーム制度の拡充
- 介護職員、保育士の雇用条件改善
- 水道料金減免制度の拡充
- 続けられる農林業へ
- 観光振興
- 暮らし救うコロナ対策を



日本共産党は、コロナ対策として政府に対し求めます。

- ワクチン3回目の迅速接種のために政府の責任を果たすこと
- 国が主導し「いつでも誰でも無料で」受けられるPCR検査体制を確立し、検査キットなど資材の調達、陽性者の保護に責任をもつ
- 発熱外来への補助金や診療報酬の加算の復活、診療報酬の引き上げなど、医療機関への支援を抜本的に強化
- 中小業者やフリーランスへの緊急の支援策とともに、「事業復活支援金」を前回の持続化給付金と同等の給付金に増額すること
- 個人向け給付金10万円の対象範囲拡大

寺戸さんとともに頑張ります

仁比そうへい前参議院議員

1963年福岡県北九州市生まれ、弁護士。
活動地域は中国・四国・九州・沖縄の17県。これまで
憲法審査会、決算委員会、法務委員会、国土審議会離
島振興対策分科会に所属。



日本共産党 津和野町議会議員

寺戸まさ子

明るいつわの 2022年号外 発行：日本共産党津和野町委員会 寺戸昌子の活動と人柄を紹介します。津和野町富田イ267-2 電話75-0455